

客車の窓はみんな水族館の窓になる。
汽車は銀河系の玲瓏レンズ、
大きな水素のりんごの中をかけている。
りんごの中を走っている…

人形劇団 **クラール**

銀河鉄道の夜

原作／宮沢賢治

脚色・演出／東口次登 美術／永島梨枝子 音楽／一ノ瀬季生 音響／松原康弘 照明／永山康英 企画／高平和子

本当の友達って？

本当の幸せって？

人は死んだら何処へ行くの？

もうこの世にはいないはずの友だちカンパネラとジョバンニが銀河鉄道に乗って一緒に旅するお話です。次々と乗り合わせてくる登場人物それぞれが意味をもち不思議な魅力を感じさせます。客席にいるあなたも、汽車の中…銀河の星たちの中…に身をおいて、主人公ジョバンニの悲しみ・心の揺れを五感で感じていただけるでしょうか。

紙でできた人形たちが命を伝えます。



ジョバンニは生活のため、毎日学校が終わると、活版所で活字を拾う仕事をしていた。出稼ぎに行っている父親のことで学校の友達からはからかわれていたが、親友のカンパネラだけは違っていた。

ケンタウルス祭の夜、ジョバンニは病気の母親のために牛乳をもらいにでかけると、またいつものように他の子ども達にからかわれる。その中にカンパネラを見つけると、ジョバンニは彼の眼を避けるようにその場を去り、露の降りかかる林の小道をどンドン登っていった。

がらんと空がひらけた真っ暗な丘に体を投げだして星空を見上げると、にわか大きな汽車の音。そしてまぶしい光と共に不思議な声が響く。

「銀河ステーション、銀河ステーション。」
気が付くと隣には…



〒559-0015 大阪市住之江区南加賀屋3-1-7
☎06-6685-5601 FAX 06-6686-3461 AM10:00~PM5:30
(日・祭休み)

<http://www.clarte-net.co.jp>
E-mail: office@clarte-net.co.jp